

## 新渡戸カレッジ公開シンポジウム成果報告会を開催

### 【概要】

北海道大学では、グローバル人材育成の目的で、特別教育プログラム「新渡戸カレッジ」を推進しています。このプログラムの一環として、2016年度より、社会で活躍する北大同窓生の新渡戸カレッジフェローが学生を指導し、現代社会の課題に取り組む「新渡戸学（フェローゼミ）」を開講しています。この度、フェローゼミ履修学生の成果発表の場として、「新渡戸カレッジ公開シンポジウム成果報告会―持続可能な社会の実現を目指して―」を開催します。

フェローゼミの目的は、実社会での課題解決を通して、学生が社会の現実と向き合っ、問題解決を考え抜くことにあります。今年度は、8つのテーマのもとでゼミが行われています。テーマの多くは、北海道の抱えるさまざまな課題への挑戦です。グローバル社会を生き抜いてきたフェローの指導と学生の柔軟な発想のもとで、ユニークな提案が期待されます。なお、フェローゼミの発表後には、新渡戸カレッジ上級生対象の科目「新渡戸学（アドバンストゼミ）」履修学生による報告も行われます。

### 【趣旨】

国際社会で活躍できる人材の育成は、北海道大学の最重要テーマです。現代社会の課題を、社会経験豊かなフェローとともに考えることによって、国際的な視野、柔軟かつ実践的な分析力、提案力を養うことが目的です。

また、このプログラムは、大学教育に産業界から外部の人材がフェローとして、深く関与する新しい人材育成への試みです。

新渡戸カレッジでは、今後もこのフェローゼミ及びアドバンストゼミを、社会と大学が連携して実施する人材育成プログラムとして、継続、発展させていきます。

【日 程】 2021年12月11日（土）10時00分～16時00分（受付：9時30分から）

【場 所】 北海道大学高等教育推進機構 大講堂，N1（札幌市北区北17条西8丁目）  
地下鉄南北線北18条駅徒歩7分

【主 催】 北海道大学新渡戸カレッジ

【言 語】 日本語

【プログラム】 別紙をご参照ください。

**お問い合わせ先**

北海道大学学務部教育推進課新渡戸カレッジ推進事務室 新渡戸カレッジ担当（学部）

T E L 011-706-5414 F A X 011-706-8036 メール nitobe-college@academic.hokudai.ac.jp

U R L <https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/>

**配信元**

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

## 新渡戸カレッジ公開シンポジウム成果報告会 —持続可能な社会の実現を目指して—

日 時	2021年12月11日(土) 10:00~16:00
場 所	北海道大学高等教育推進機構 大講堂
目 的	「フェローゼミ及びアドバンストゼミの成果報告や意見交換等を通して学び得た知識を深め、共有する」
参 加 者	フェローゼミ履修学生, フェローゼミ担当者(フェロー・講師・支援教員), フェローゼミ統括フェロー, 現地視察先関係者, ゲスト講師, アドバンストゼミ履修学生, アドバンストゼミ担当者(フェロー・講師・教員), チューター, 新渡戸カレッジ関係教職員
持ち時間	発表時間12分, 質疑応答7分, 移動3分の計22分
講 評	フェローゼミ統括フェロー: 多田幸雄
表 彰	フェローゼミ学生大賞(フェローゼミ履修生による投票で決定) ※表彰チームは2022年5月実施予定の「新渡戸カレッジ入校式」で発表を行う。

### 新渡戸カレッジ公開シンポジウム成果報告会スケジュール

10:00~ 開会宣言(新渡戸カレッジ副校長・弐 和順)

10:03~ 来賓挨拶(北海道大学理事・副学長 山口 淳二)

10:15~ 発表と質疑応答

1. 日本のジェンダーギャップー北海道を例に  
担当フェロー : 玉城 英彦(たましろ ひでひこ)
2. 酪農・乳業の未来を考える  
担当フェロー : 伊藤 慎(いとう しん)
3. 持続可能な社会の実現に向けた技術/サービス開発の将来像-競争と協業-  
担当フェロー : 松尾 望(まつお のぞむ)
4. 地球温暖化時代を私たちはどう生き残るか?ーいま私たちにできること  
担当フェロー : 帰山 雅秀(かえりやま まさひで)

11:43~ 昼休み

13:03~ 発表と質疑応答

5. 持続的な健康促進, 未来の生き方を考える  
担当フェロー : 大友 俊彦(おおとも としひこ)
6. スタートアップを通じてフロンティア精神を養う  
担当フェロー : 廣重 勝彦(ひろしげ かつひこ)
7. グローバリゼーションの終焉の中での我が国の安全保障  
担当フェロー : 石川 裕一(いしかわ ゆういち)
8. スポーツ・レジャー・エンターテインメントの視点からみる持続可能な発展  
担当フェロー : 萩野 泉(はぎの いずみ)

14:31～ アドバンストゼミ発表と質疑応答

1. 森を始点に世界の環境を考える

担当フェロー：工藤 文肅（くどう ふみきよ）

担当フェロー：柴田 哲史（しばた てつし）

担当フェロー：戸田 守道（とだ もりみち）

担当フェロー：村山 和佳（むらやま わか）

15:13～ 講評：フェローゼミ統括フェロー 多田幸雄（ただ ゆきお）

表彰（学生大賞）：新渡戸カレッジ副校長 弐 和順

16:10～ ゼミごとに振り返り